



青森明の星短期大学

明の星出前講座

2026年度

本学は、地域に開かれた高等教育機関として1999年(平成11年)に生涯学習センターを開設し、様々な取り組みをしてまいりました。中でも、教員による出前講座は開設以来の事業として広く皆様に活用されており、感謝申し上げます。

ぜひとも、ご活用いただければ幸いに存じます。

実施期間は4月から12月までとなります。

詳細についてはお手数おかけしますが下記までお問い合わせください。

青森明の星短期大学

講師料は無料です。交通費のみご負担ください。
青森市内におきましても公共交通機関の交通費をご負担ください。
交通費は講師へ支払ってください。

お問い合わせ・申込み

〒030-0961

青森市浪打2丁目6-32

明の星学園生涯学習センター

TEL 017-765-3500

FAX 017-765-3510

子ども福祉未来学科

最上 和幸(副学長・教授)

子どもへの虐待、なぜ起こる？ (高校生向け)

子どもへの虐待の現状と虐待を受けた子ども・家庭に対する専門的な支援の概要をお伝えします。

子どもへの虐待、なぜ起こる？ (一般向け)

子どもへの虐待の現状と虐待の予防に向けて一人ひとりができることをお話します。

なくそう、子どもの貧困(高校生向け)

子どもの7人に1人が貧困状態！？
子どもの貧困の現状と課題をワークショップ形式で身近に感じていただきます。

[子どもの居場所づくり]を始めませんか？(関係者向け)

家庭でもない学校でもない「第三の居場所」が、今日の子どもたちに求められています。
地域で、子ども食堂や子どもの学習支援を開設するためのノウハウをお伝えします。

みんなで考えよう「ヤングケアラー」(関係者向け)

県の調査では、4.8%の子どもが「ヤングケアラー」の状態にあるといわれています。
ヤングケアラーの置かれた状況を正しく理解し、一人ひとりができる支援を考えていきましょう。

保育専攻

泉谷 千晶(専攻長・教授)

中学生、高校生のための「楽しいピアノレッスン」(中・高生向け)

はじめての方でも、楽しみながらピアノが弾けるようになります。
平日の月曜日、または金曜日の16:00~18:30の時間帯で、個人または少人数でレッスンを行います。
(場所: 明の星短大)
ちょこっとピアノに触れてみたい方や保育の資格取得に必要なピアノに不安を感じている方は、是非ご利用ください。

子どもたちに贈りたい「あの曲・この曲」(保育者対象)

童謡、おかあさんといっしょ、ケロポンズ、新沢としひこ、わらべうたあそび等々、子どもたちに贈りたい素敵な歌と一緒に探索しませんか？ 易しく弾ける伴奏等も個別に最適な方法をご提案します。

新人さんのピアノ応援します！(保育者対象)

行事で伴奏を弾いたり、発表会で合奏のアレンジをしたり、悩める新人さんのお手伝いに駆けつけます！
平日の月曜日、または金曜日の16:00~18:30の時間帯で定期的にピアノレッスンなどの個別対応をすることも可能です。是非スキルアップにご活用ください。(場所: 明の星短大)

福士 洋子(教授)

体験講座「英語にチャレンジ！」(4歳～5歳児向け)

歌・チャンツ、ゲーム等を取り入れた英語活動を通して、英語の音やイントネーション等に慣れ親しんだり、英語活動の楽しさを味わったりします。

保育現場で役立つ英語活動の指導法を学んでみませんか(高校生対象)

青森県内の保育現場での英語活動の実施状況を紹介しながら、保育現場で英語活動を行う際に役立つ歌やゲーム、絵本等を使用した指導法を紹介します。

手塚 理香子(教授)

自分も相手も大切に自己表現の仕方、聞き方(中・高生・一般向け)

自分も相手も大切に自己表現する方法、聞き方を体験し、より円滑な人間関係づくり、仲間づくりを目指します。自己表現する時のポイント、人の話を聞く時のポイントを押さえて、話し方・聞き方を実際に経験してみませんか。

菅原 文子(教授)

レッツ！レクスポ！(中・高生・一般向け)

ニュースポーツやリズム体操といったレクリエーションスポーツは、「誰でも」「どこでも」「無理なく」楽しむことができます。難しいルールやスキルは必要ありません。楽しみながらいい汗をかきませんか。

地域とつながる活動をはじめませんか(中・高生・一般向け)

自分たちの故郷“青森”の良さ(人・モノ・街...)を知り、その良さを多様な機関と連携協働し、発信する活動に取り組みます。青森には何より元気で、素敵で、人間力の高い人が多いです。その方々とともに元気青森につなげる活動にチャレンジしてみませんか。

高橋 多恵子(准教授)

わいわいふれあいあそび(幼児・児童向け)

遊びは子どもたちにとって、発達を促す大きな学びの場でもある。パパと、ママと、お友だちとふれあい遊びを行いながら、「遊ぶのって楽しいね！」ということ、子どもたちと一緒に味わいます。

「保育ってどんな仕事？」(中・高生向け)

保育の仕事について、仕事内容や必要となる資格などについて解説します。実際に保育の現場の様子を写真や動画で見たり、園で行われている活動の一部を体験したりしながら、幼児教育と学校教育はどう違うのか、子どもの遊びが学びになるのはなぜかを考え、子どもの育ちを支える保育士や幼稚園教諭の仕事について考えていきます。

子どものころとからだの育ち～子育て・孫育てを楽しもう～(一般向け)

乳幼児期の子どものころとからだの育ちについて理解を深め、子どもの育ちを支える大人は、どのように子どもにかかわっていけばよいのかを一緒に考えていきます。

高橋 多恵子(准教授)

気になる子どもと保育(保育者対象)

「気になる子ども」とは特別な配慮が必要な子どもであり、どのように理解し対応していくのか難しさを感じる場面もあるのではないのでしょうか。発達の偏りや環境について理解を深め、ワークを取り入れながら実践につなげていきます。

これからの子育て支援を考える(保育者対象)

子どもや保護者の現状、子育てをめぐる状況は大きく変わり、社会の中で保育者に求められる役割の重要性はますます増えています。すべての子どもたちの健やかな育ちを実現するために、保護者支援、子育て支援に対する社会的ニーズが高まっているなか、園や保育者に期待される支援とはどのようなものなのか、また、どうあるべきかを一緒に考えていきます。

棟方 梢(准教授)

「プライベートゾーンってなんだろう～じぶんのからだをたいせつに～」(幼児・児童向け)

プライベートゾーンは性に関わる自分だけの大切な場所であること、他人に見せたり触られたりしないこと、触られて嫌な気持ちになったら「イヤだ!」とっていいことなどを、手遊びや絵本・塗り絵・クイズなどを活用して学びます。

①はじめよう! ボランティア ②ふくしについて学ぼう! (小・中・高生向け)

①ボランティア活動の基礎知識とボランティアの楽しさを学びます。

②福祉の魅力について学びます。

施設職員のマナー研修(施設対象)

福祉従事者としての基本的なマナーを学びます。

職員のマナー研修 (保育者対象)

社会人として必要とされる身だしなみや挨拶、勤務態度などの基本的な内容や社会人としての心構え、そして仕事の進め方、コミュニケーション方法(ハウレンソウ)について、現場で活用できるビジネスマナーについてお伝えします。

前中 香(講師)

作文・小論文の書き方講座(中・高生向け)

作文や小論文の書き方を学びましょう。作文と小論文の違い、何を書けばいいのか、序論・本論・結論とは何かなど、書き方の基礎から教えます。受験を控えている学生の方々、一緒に勉強してみませんか。

読書感想文を書こう(小学生向け)

夏休みや冬休みの宿題の定番『読書感想文』の書き方を伝授します。本選び、書き方のコツを学びましょう。読書は言葉や感性を豊かにします。特に小学生の読書は学習の効果が高く、その後の勉強の基礎にもなります。

コミュニティ福祉専攻

戸来 睦雄(専攻長・教授)

「福祉用具について学ぼう」(中・高生向け)

介護におけるさまざまな福祉用具や自助具について、実際に触れて体験してみよう！

「認知症介護について」(一般向け)

年々増加している認知症。その認知症の方のさまざまな症状と対応の仕方、また予防について学びます。

「介護のキホン」(一般向け)

介護する人も、介護される人も、安全で安楽な介護の方法について、実技を交えながらわかりやすく学べます。また、家庭で使える福祉用具や介護用品などについても紹介します。

大瀬 雅生(教授)

企画するということ(高校生向け)

探究活動やビジネス等の学びは、「なぜそれを行うのか？」から始まります。企画を考える手順から発表までの流れを学習します。

ワークショップ手法を学ぼう(中・高生向け)

KJ法、トランプKJ法、SWOT分析、ダイヤモンドランキング法、ワールドカフェなどのワークショップ手法を、実際に体験しながら学習していきます。

江口 真理(教授)

プレゼンテーション・スキル基礎 (高校生・一般向け)

プレゼンテーション・スキルは繰り返していくことで向上させることができます。この講座では発表のための準備であるカードづくりをはじめ、発表構成や発表方法、効果的な資料作りといったプレゼンテーションのコツを紹介します。

森田 要(教授)

“からだのしくみ”と“ばいきん”のお話(中・高生、一般向け)

“からだのしくみ(人体の構造と働き)”についてわかりやすく解説します。
また、“ばいきん(細菌やウイルス)”について理解を深め、健康について考えましょう。

三國 美香(講師)

高齢者の見え方、感じ方 (中・高生向け)

高齢者の介護にあたって、身体的にはどのような状態なのかを高齢者疑似体験キットを用いて体験してもらいます。

ボディメカニクスを体験しよう(一般向け)

人間の骨格や筋肉などの身体の動き原理を応用して、より小さな力でより安全・効率的に介助を行うための技術です。介助する側、される側の負担を少なくすることを学びます。

芳賀 砂智子(講師)

福祉の資格あれこれ紹介(中・高生向け)

福祉の資格や仕事について、わかりやすく説明します。

認知症サポーター養成講座(小・中・高生・一般向け)

「認知症サポーター養成講座」とは、講座を受講し、認知症についての基礎知識や対応の仕方などを学び、認知症の人やその家族を地域で暖かく見守る「応援者」のことです。認知症の理解(病状や原因)、認知症本人の気持ちや接し方など、全国共通テキストを使用します。併せて、市内の認知症に関する情報もお伝えします。養成講座を終了した方には、「認知症サポーターカード」をお渡しします。

自分や家族が病気になったとき～医療保険制度等の活用～(一般向け)

自分や家族が病気になったとき、どんな制度があるのか知っていますか？医療保険制度や介護保険制度などの活用できる制度を紹介します。

青森明の星短期大学HPより申込書をダウンロードして、
明の星学園生涯学習センター(017-765-3510)までFAXしてください。